

鳥取北ロータリークラブ Rotary

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2024 ▶ 2025

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日 12:30~13:30

◆ 会長…水野 治郎 ◆ 副会長…田村 博信

◆ 幹事…田中 英剛 ◆ 会計…松本 啓介

◆ SAA…森下 泰年 ◆ 広報・プログラム委員長…米田由起枝

■ 創立: 昭和36年2月23日

■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp Tel.24-3536 Fax.29-6741



HP: <https://kitarc.jp/>

国際ロータリーの
テーマ

ロータリーの
マジック

2024年8月20日(火) 四つのテスト・席くじ 第3036回

本日の例会

◆ ソング 鳥取県民歌 ◆ 卓話
◆ 献立 洋食 「那覇RCについて」
◆ 委員会事項 秋吉満澄さん
入会記念日御祝

2024年8月27日(火) 第3037回

次回の例会

◆ ロータリーソング ◆ 納涼移動夜間例会
四つのテストの歌 18:30 ~
◆ 献立 ※ホテルニューオータニ鳥取13F
パーティー料理

前回の例会

2024年8月6日(火)

会長挨拶

厳しい暑さが続いています。連日、気温35度以上の猛暑酷暑に加え熱帯夜、昭和の頃の夏が本当に懐かしく恋しく思い出されます。くれぐれも体調管理を怠らないようにしなければなりません。

さて、夏の暑さに負けない熱戦が各競技で繰り広げられているパリオリンピック。四年に一度の正にスポーツの祭典であり、選手の活躍する姿に皆が胸を熱くし、「がんばれニッポン」と応援を通して国民が一丸となれる素晴らしい舞台だと改めて思います。

私たちが日常ではなかなか味わうことの出来ない多くの感動を与えてくれるオリンピック、少々の睡眠不足も良しとしましょう。

本年度も瞬く間に一か月が過ぎました。私自身の生活のリズムの中で、鳥取北RCの会長としての歯車がしっかりと駆動することさせることが大切だと思っています。各委員会に於いても先ず一歩を踏み出してください。「It's showtime!!」の機運を高めることが我がクラブの「未来への架け橋」へと繋がって行くのです。

幹事報告

1 到着文書

- 1) 榊原ガバナー事務所より夏季休暇のお知らせ
8/10(土)~8/15(木)まで
- 2) 坂口ガバナーエレクト事務所より夏季休暇のお知らせ
8/10(土)~8/16(金)まで
- 3) 鳥取県地域社会振興部より
令和6年「アンケート会員募集」のご案内
- 4) 鳥取市より、山陰海岸ジオパーク一斉清掃の御案内
10/6(日)
- 5) 鳥取RCより2024年度クラブ運営計画書

2 例会変更・メイクアップ情報 なし

3 その他連絡事項

- ・今年度は出席率の報告をガバナー事務所にします
- ・前回の無記名スマイルBOX
20件/20,250円
- ・8/13(火) 休会
- ・事務局夏季休暇 8/10(土)~8/16(金)

ビジター

鳥取西RC 森原義博さん

2023-2024年度会計報告

監査報告 前年度霜村監査
決算報告 前年度植田会計

委員会事項

◎出席率報告

8月6日 会員46名中 出席35名 出席率76.09%

◎社会奉仕塚田委員長より

- ・山陰ジオパーク一斉清掃について
- ・ローターアクトとの砂丘除草活動について
- ・里山整備事業について

◎誕生日御祝

牧浦繁雄さん
中尾仁徳さん
磯部紗希さん

スマイル報告 (本日 16,000円 累計 145,250円 前回 129,250円)
森原義博さん (鳥取西RC) 鳥取西RCの森原です。鳥取北RCの皆さま、本日はよろしくお願ひいたします。玉木さん、せっかく来ましたのに居ないのですね。水野治郎さん 暑い日が続きますが、皆さんくれぐれもご自愛ください。森原さん、ようこそお出で下さいました。当クラブの雰囲気をお楽しみ下さい。

田村博信さん 日本から四季が消え、夏と冬の二季になったよう。猛暑・酷暑に加え、パリオリンピックでの活躍の応援により、バテバテです。

松本啓介さん 猛暑が続く中で外出も嫌になりますが、朝はモコと散歩し、夜は頑張ってお泳ぎしています。
森下泰年さん 熱戦が続くパリ五輪、連日夜ふかします。頑張れNIPPON!

米田由起枝さん 圓井さん、本日の卓話、楽しみにしています!!

福田 収さん 暑くて、暑くて。農作業も大変です。
笹野眞紀さん 暑さでへろへろです。皆さんも体調管理はしっかりと!!

圓井貴志さん 本日、卓話をさせていただきます。よりよく生きると手伝いが少しでも出来ればと思います。よろしくお願ひします。

小野澤弘成さん 先週、福山雅治のコンサートに行ってきました。55才とは思えない程のエネルギッシュなコンサートでした。これから夏本番を迎えます。私もエネルギッシュに乗り越えていきたいと思ひます。皆さんも水分を充分摂って暑い夏を乗り切りましょう。

※2大御祝 (本日6,000円 累計20,000円 前回 14,000円)

牧浦繁雄さん } 誕生日
中尾仁徳さん }

入江 到さん 入会記念日 (7月)



会員卓話

「今知りたい終活のはじめ方」

圓井貴志さん

終活とは「人生の終焉を考えることを通じて自分を見つめ、今をより良く自分らしく生きる活動」のことです。例えば「入棺体験」がありますが、お棺の中に入ってお蓋を閉じると中は当然真っ暗闇です。「いずれまたこの中に入る時が来る、それまでに家族で海外旅行をしたい」と思い足腰を鍛えるために少しずつ運動を始めて、以前より元気になったという話があります。人生の目標を持つことによつて健康寿命が延び、この入棺体験は「長生き出来る驍担ぎ」とも言われることとなりました。

終活をする理由は「家族に迷惑を掛けたくない」が断トツで1位です。身の周りのモノを整理する「生前整理」は家族にとって助かる事ですが、お葬儀に関して「費用も掛かるし香典返しの手間もあるので、内々での家族葬にして欲しい」との思ひは、必ずしも家族のためになるとは限らないようです。「父(母)は交友関係の広い人だったから、一般葬にして会いたいと思う人には会ってもらおう」と思っているかもしれません。話しにくいことですが、ご家族で話し合いの場を設けることをお勧めします。

他にも「医療と介護」や「お墓(永代供養)」の事などは、家族間での話をしておいた方が良いでしょう。終末期を迎えた時、延命治療をするか否か。跡継ぎがなく、無縁仏になるとお寺様へもご迷惑をお掛けするので、永代供養をするべきか?

「相続(財産)」は行政書士さんへ相談のうえ遺言書を作成したり、「保険」は契約している証券類をまとめておくと、残された家族が探す手間を省くことが出来ます。

また、送られる方の思ひを託す方法として、「エンディングノート」があります。ただ、想像以上に時間と労力を使って大変だった、という声が多くあるのも事実です。専門家の力を借りながら、また仲間や理解者を作りながら自身のペースで進めてみましょう。完成したらそれで終わりではなく、家族と共有することによって、思ひが具現化しやすくなります。逆に大事に引き出しに入れたままでは、全てが終わったのちに発見、なんてことにもなりかねません。

いざという時に後悔しないためにも、少しずつでも事前の準備を行いましょ。その一歩がご自身のみならず、ご家族の未来をも明るく照らしてくれるはずですよ。

「今をよりよく、自分らしく生きるために・・・」。

(担当 谷口昭二)